



葉上で翅を広げるツシマウラボシシジミのオス 2008年9月27日 対馬市上対馬町舟志 写真/左合 直

CONTENTS

- 02 海野和男が語るチョウの魅力**
ヤマキチョウは何処へ行った
- 04 シカと生物多様性**
ニホンジカの生息状況とその対策 ————— 04
シカが生物多様性や昆虫に与える影響 ——— 08
シカがチョウ類に与える影響 ————— 12
—兵庫県における状況—
- 16 保全活動レポート**
ウスイロヒョウモンモドキ/岡山県恩原高原
ヒョウモンモドキ/広島県
ギフチョウ/大阪府・奈良県
オオムラサキ/東京都
- 18 Action for Butterflies**
ツシマウラボシシジミ

11 お知らせ①

24 お知らせ②

チョウの舞う 自然

THE JAPAN BUTTERFLY
CONSERVATION SOCIETY
NEWSLETTER NO.17

日本チョウ類保全協会 会誌17号

表紙：ツシマウラボシシジミ



ある昆虫が絶滅寸前になった現場は、これまでもそれなりに見てきたが、短期間でここまで急激に姿を減らすというのはチョウでは前例がないだろう。わずか数年前には、それなりに姿が見られたというが、現状は風前の灯。撮影よりも先にすべき課題が山積みなので、今は落ち着いてカメラを向ける余裕もない。いずれは構図を考え、背景を選びながら撮影できる日が再び来ることを願いながら、課題に取り組まねばと思う。

長崎県対馬市 2013年10月

写真・文/永幡嘉之